

平成29年度

学校経営方針・計画

国立市立国立第八小学校

校長 牧野 陽一郎

1 本校の教育目標

- ◎よく考え、進んで行動する子ども（本年度の重点目標）
- 仲よく助け合い、よく働く子ども
- 健康でたくましい子ども

2 教育目標を達成するための基本方針

※教育課程 第1表参照

教育目標達成のために、子供たちの今と未来の幸せの創造に何が大切かを判断し、教育課程の基本方針・指導の重点に基づいて教育活動を展開する。

3 学校経営の基本理念

(1) 「学びのある学校」そして「全てのものを大切にす学校」

学校は、子供たちの人格形成の場である。

「知」「徳」「体」をバランスよく、そしてタイミングよく育んでいかなければならない。

「学力の向上」「体力の向上」「インクルーシブ教育」の実現に向けて、教育活動を展開していく。

我々を取り巻く全てのものに「感謝」と「尊重」の意識をもち、特に次の三つのを大切にす子供を育ていく。

○人を大切に ○時間を大切に ○物を大切に さらに「あいさつ」と「笑顔」

(2) 目指す教師像

学校で日々子供たちを支えるのは、教師である。「教師の生命線は授業である。」

「教師が変われば授業が変わる」「授業が変われば子供が変わる」

「子供が変われば学校が変わる（さらに良くなる）」

対応については「スピードは誠意」の意識のもと、実行する。

(3) 目指す子供像

まさに「教育目標」そのものである。

- ◎よく考え、進んで行動する子ども（本年度の重点目標）
- 仲よく助け合い、よく働く子ども
- 健康でたくましい子ども

4 学校経営の基本方針

学校経営は、子供たち・保護者・地域の信頼の上に成り立つものである。そのためには、学校教育目標の達成を目指して全教職員が組織としての協働体制を築き、教育実践を効果的、能率的に進めることが大切である。また、教職員一人一人が自らの職責を自覚し、それぞれの力を十分に発揮し合い、相互理解と相互信頼の上に立って協力し、責任をもって実践することが必要である。そのために、人材育成を図りながら、学校の教育力を保持、増強し、教育の実行性が高まるような学校経営を進めていく。

- (1) 学校経営の基本を「子供たち」におく。
- (2) 人権課題に対する正しい理解と認識を深め、全教育活動を通して人権教育を推進する。
- (3) 教師のたゆまないよき実践は、子供たちのよき変容をみる。
- (4) 信頼ある開かれた学校づくりに努める。
- (5) 意識の変化に対応できる学校づくりに努める。
- (6) 今あるものを常に見直し、改善につなげる組織である。

5 目指す学校

本校は、「人間尊重の精神を基調とし、社会の変化にも主体的に対応していく豊かな人間性・社会性の育成をめざし、児童の生きる力をはぐくむ」という教育目標にのっとり、

- (1) 子供たちが目を輝かせて登校し、「よくわかった」「できるようになった」「もっと勉強したい」と真剣に学び合い、友だちや先生と仲良く元気いっぱい過ごす笑顔あふれる学校
- (2) 全教職員が教育公務員としての自覚と使命感をもち、価値ある共通の目的に向かって、創造的に協働し、互いに切磋琢磨して人間性と専門性を磨き合う学校
- (3) 保護者や地域社会が学校を信頼し、子供たちを喜んで学校に送り出すとともに、学校教育に対する協力を惜しまない学校。また、学校のもつ教育力を家庭・地域社会のために積極的に生かし、共に子供を見守り、育てていくことができる学校

となることを目指す。

6 中長期的目標と方策

- (1) どの子もかけがいのない国立第八小学校の子供として、教職員一人一人がその成長を広く、深く、長く捉えて、人権尊重の視点に立った学校づくりを目指す。
- (2) 基礎的な知識及び技能の習得とこれらを活用する能力の育成を図り、学ぶ楽しさ・わかる喜びの授業の充実を努める。そのために、研究・研修を通して授業力を高めるとともに、健康管理に十分留意し、人材の育成を図る。
- (3) 基本的な生活習慣の習得や規範意識の向上を目指し、学校生活のルールや社会生活上のモラルの形成を図る。また、自他の生命尊重や安全について考え、心身ともに健康な子供たちの育成に努める。
- (4) 開かれた学校づくりに努め、家庭・地域と連携し、互いに教育力を高め合う活動を推進するとともに、学校の自主性・自律性の進展を図る。
- (5) 安全で美しく、明るく生き生きとした教育活動を進めるために教育環境の整備に努める。特に、研究と連動した掲示や表示など学習意欲の啓発活動を進める。

7 今年度の取組目標と方策

(1) 基本方針と指導の重点

「平成29年度国立第八小学校評価計画書」参照

(2) 評価指標と具体的な方策

「平成29年度国立第八小学校評価計画書」参照